

バリアフリー化 5 ヶ年計画を策定

名古屋鉄道では、安全で快適な交通機関を目指し、交通バリアフリー法に基づき国や沿線自治体の補助制度を活用しながら駅施設の整備を推進しているが、このほど 2006 年度から 2010 年度までの 5 ヶ年におけるバリアフリー化計画を策定した。

これは、このほど策定した「名鉄グループ経営ビジョン」の具体的事業活動を定めた「名鉄グループの重点施策」において、「便利で分かりやすい公共交通網の実現」を事業目標としており、今回の「バリアフリー化 5 ヶ年計画」はその施策の一環として実施していくもの。

現在、交通バリアフリー法に基づく当社の対象駅は、全 281 駅中 72 駅で、このうちすでに整備が完了している 23 駅と現在工事中である黒笹駅を含め 24 駅の整備が 2005 年度中に終了する予定。今後、残りの 48 駅について、バリアフリー法の基準にのっとり、段差の解消のためのエレベーターやスロープ、視覚障害者用点字ブロック、多目的トイレなどを設置すると共に、駅ホームと車両床面の段差を解消するためのホームの嵩上げ工事や駅業務掲示類の改良を実施する。同計画における総事業費は、約 200 億円の見込み。

なお、同計画の初年度である 2006 年度については、13 駅のバリアフリー化工事を計画しており、そのうち、新木曾川駅など 6 駅については、国や地方自治体に対し補助の要望を申請中である。

バリアフリー化整備対象駅は別紙のとおり。

別紙 バリアフリー化整備対象駅<計 72 駅> 一覧表

すでに整備が完了している駅(23 駅)	
名古屋本線(7 駅)	名鉄名古屋、金山、神宮前、鳴海、有松、中京競馬場前、前後
瀬戸線(3 駅)	大曾根、小幡、尾張瀬戸
常滑線(4 駅)	大同町、柴田、朝倉、常滑
空港線(1 駅)	中部国際空港
知多新線(1 駅)	知多奥田
犬山線(2 駅)	上小田井、新鵜沼
豊田線(1 駅)	日進
西尾線(1 駅)	西尾
津島線(1 駅)	津島
豊川線(1 駅)	豊川稲荷
広見線(1 駅)	西可児
本年度中に整備が完了する駅(1 駅)	
豊田線(1 駅)	黒笹
2006 年度整備予定駅(13 駅) は国及び地方自治体へ既に補助の要望を申請している駅	
名古屋本線(3 駅)	名鉄岐阜、新木曾川、矢作橋
瀬戸線(3 駅)	栄町、大森・金城学院前、三郷
常滑線(1 駅)	道德
豊田線(1 駅)	三好ヶ丘
河和線(3 駅)	南加木屋、巽ヶ丘、知多武豊
犬山線(2 駅)	徳重・名古屋芸大、柏森
2007 年度以降 2010 年度までに計画している駅(35 駅)	
名古屋本線(15 駅)	笠松、名鉄一宮、国府宮、新清洲、須ヶ口、東枇杷島、栄生、山王、堀田、知立、新安城、東岡崎、美合、本宿、国府
常滑線(1 駅)	太田川
河和線(3 駅)	住吉町、知多半田、青山
犬山線(6 駅)	西春、岩倉、布袋、江南、扶桑、犬山
瀬戸線(3 駅)	喜多山、尾張旭、新瀬戸
津島線(2 駅)	甚目寺、木田
豊田線(1 駅)	浄水
三河線(3 駅)	刈谷、土橋、豊田市
小牧線(1 駅)	小牧